



円コース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000として指教化: 日次)



・上記の指教化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指教、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

6,884 円

※分配金控除後

純資産総額

110.4 億円

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

0.1%

3ヵ月

1.1%

6ヵ月

3.6%

1年

2.1%

3年

7.6%

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年10月	20 円
2025年9月	20 円
2025年8月	20 円
2025年7月	20 円
2025年6月	20 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

78.9%

設定来累計 9,080 円

設定来 = 2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

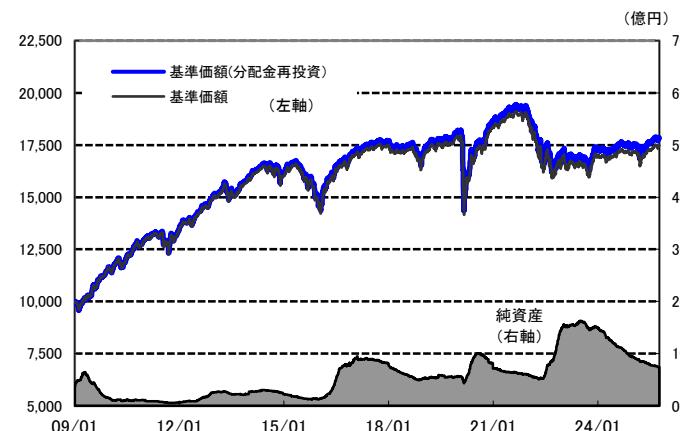
円コース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000として指教化: 日次)



・上記の指教化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指教、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

17,484 円

※分配金控除後

純資産総額

74.0 億円

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

0.1%

3ヵ月

1.1%

6ヵ月

3.6%

1年

2.2%

3年

7.6%

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月	10 円
2025年1月	10 円
2024年7月	10 円
2024年1月	10 円
2023年7月	10 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

78.6%

設定来累計 330 円

設定来 = 2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



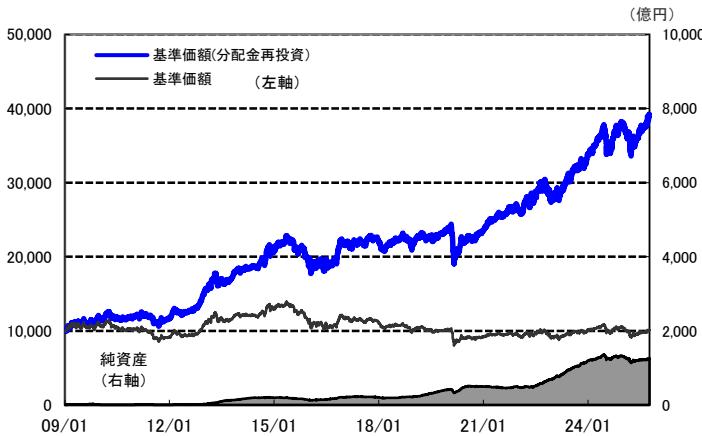
米ドルコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 10,111 円

※分配金控除後

純資産総額 1,254.6 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	3.1%
3ヵ月	5.4%
6ヵ月	12.3%
1年	6.4%
3年	30.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 292.1%

設定来累計 14,080 円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年10月	70 円
2025年9月	70 円
2025年8月	70 円
2025年7月	70 円
2025年6月	70 円

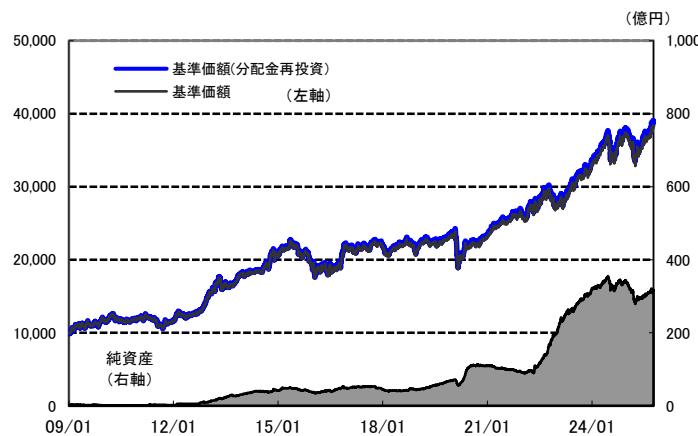
米ドルコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 38,380 円

※分配金控除後

純資産総額 316.5 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	3.2%
3ヵ月	5.5%
6ヵ月	12.3%
1年	6.4%
3年	31.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 290.5%

設定来累計 330 円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月	10 円
2025年1月	10 円
2024年7月	10 円
2024年1月	10 円
2023年7月	10 円

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来的運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただいたにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



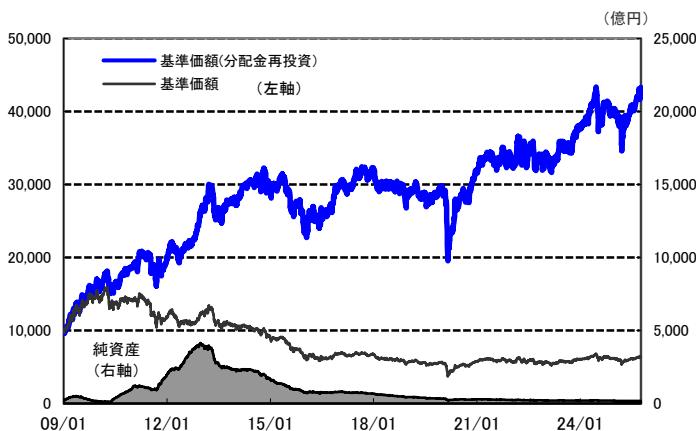
豪ドルコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

6,487 円

※分配金控除後

純資産総額

193.7 億円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

3.4%

3ヵ月

6.4%

6ヵ月

15.1%

1年

6.4%

3年

28.6%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年10月 20 円

2025年9月 20 円

2025年8月 20 円

2025年7月 20 円

2025年6月 20 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

333.1%

設定来累計

18,930 円

設定来=2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

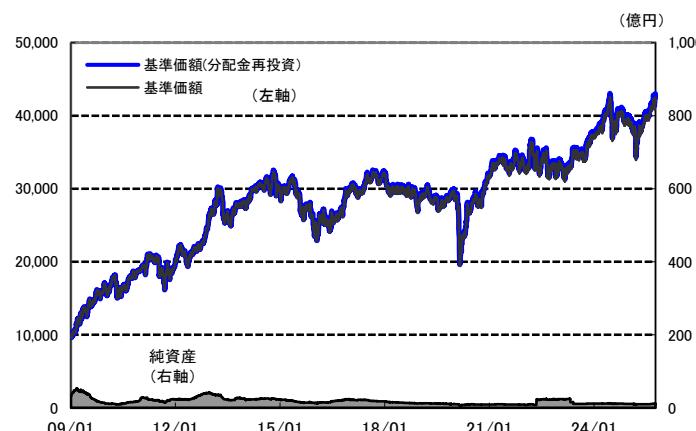
豪ドルコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

42,465 円

※分配金控除後

純資産総額

11.7 億円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

3.4%

3ヵ月

6.4%

6ヵ月

15.0%

1年

6.4%

3年

28.9%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月 10 円

2025年1月 10 円

2024年7月 10 円

2024年1月 10 円

2023年7月 10 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

330.0%

設定来累計

330 円

設定来=2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来的運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただいたにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



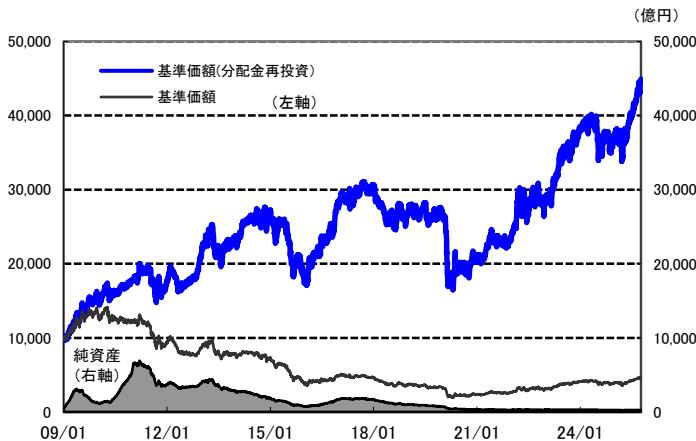
ブラジルレアルコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

4,712 円

※分配金控除後

純資産総額

295.4 億円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

3.8%

3ヵ月

12.0%

6ヵ月

23.6%

1年

21.4%

3年

53.5%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

期間	ファンド
2025年10月	5 円
2025年9月	5 円
2025年8月	5 円
2025年7月	5 円
2025年6月	5 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

349.2%

設定来累計

16,965 円

設定来=2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

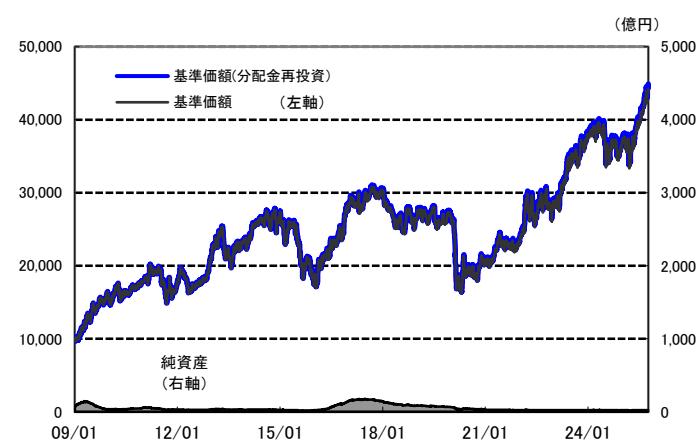
ブラジルレアルコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

44,254 円

※分配金控除後

純資産総額

25.4 億円

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

3.8%

3ヵ月

12.0%

6ヵ月

23.6%

1年

21.4%

3年

53.5%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

期間	ファンド
2025年7月	10 円
2025年1月	10 円
2024年7月	10 円
2024年1月	10 円
2023年7月	10 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

348.9%

設定来累計

330 円

設定来=2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

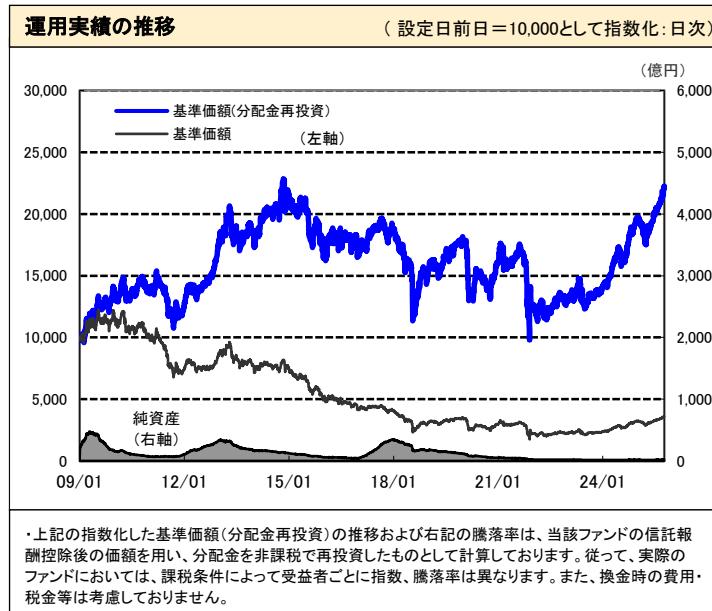
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



トルコリラコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在



基準価額※	3,627 円
※分配金控除後	

純資産総額	20.9 億円
-------	---------

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1カ月	4.8%
3カ月	10.1%
6カ月	22.3%
1年	21.8%
3年	66.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 122.7%

設定来累計 12,730 円

設定来 = 2009年1月28日 以降

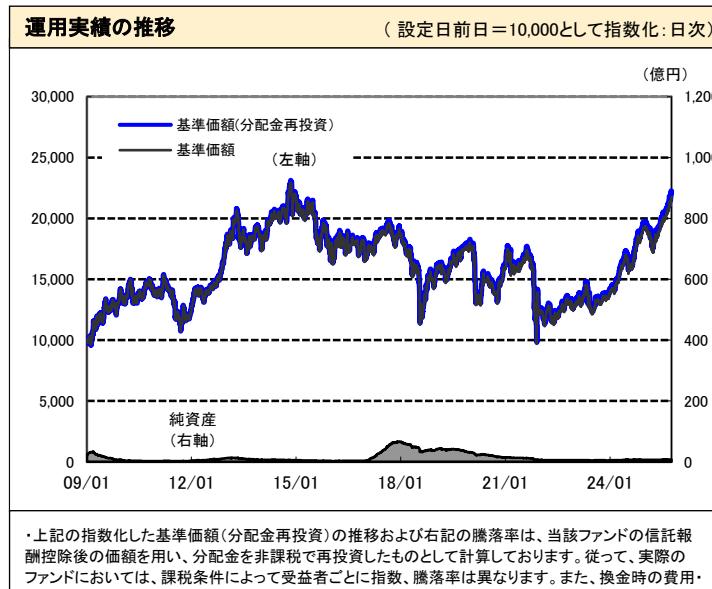
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

トルコリラコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在



基準価額※	21,788 円
※分配金控除後	

純資産総額	7.8 億円
-------	--------

- 信託設定日 2009年1月28日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1カ月	4.8%
3カ月	10.1%
6カ月	22.1%
1年	21.6%
3年	65.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 122.5%

設定来累計 330 円

設定来 = 2009年1月28日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来的運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただいたにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



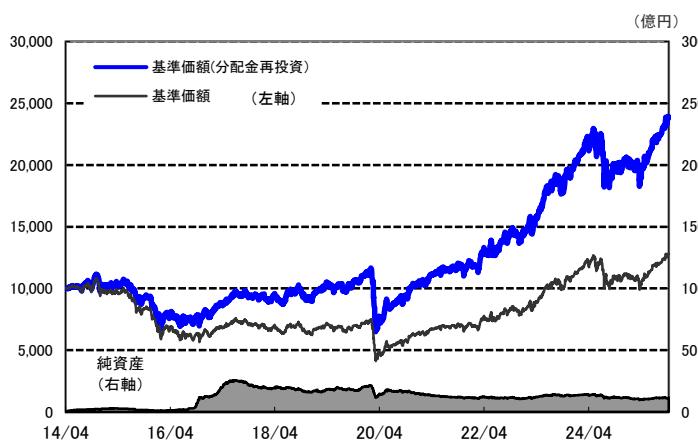
メキシコペソコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

12,805 円

※分配金控除後

純資産総額

11.4 億円

- 信託設定日 2014年4月22日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

2.8%

3ヵ月

7.8%

6ヵ月

20.3%

1年

20.0%

3年

63.1%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年10月	20 円
2025年9月	20 円
2025年8月	20 円
2025年7月	20 円
2025年6月	20 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

139.0%

設定来累計

4,720 円

設定来=2014年4月22日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

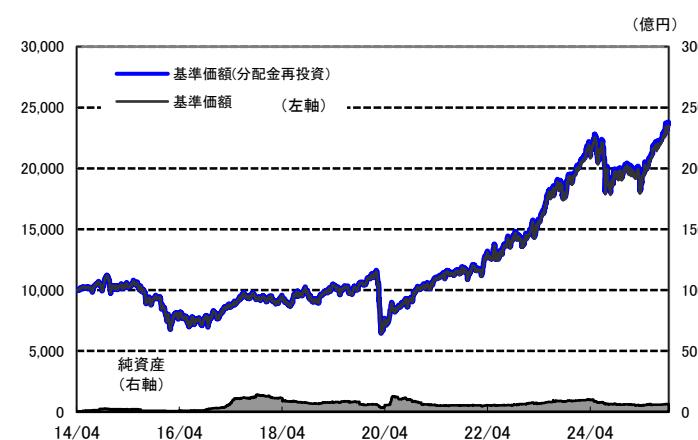
メキシコペソコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

23,467 円

※分配金控除後

純資産総額

6.4 億円

- 信託設定日 2014年4月22日
- 信託期間 2029年1月25日まで
- 決算日 原則1月、7月の各25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間

ファンド

1ヵ月

2.8%

3ヵ月

7.9%

6ヵ月

20.5%

1年

20.2%

3年

63.2%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月	10 円
2025年1月	10 円
2024年7月	10 円
2024年1月	10 円
2023年7月	10 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

137.4%

設定来累計

150 円

設定来=2014年4月22日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



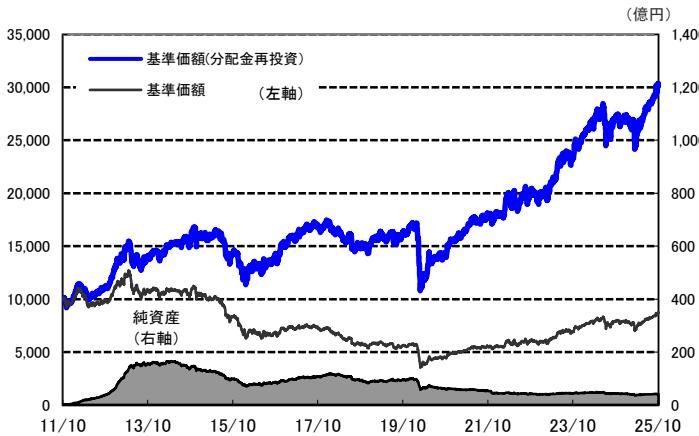
通貨セレクトコース(毎月分配型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

8,739 円

※分配金控除後

純資産総額

41.7 億円

●信託設定日 2011年10月27日

●信託期間 2029年1月25日まで

●決算日 原則、毎月25日

(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間 ファンド

1ヵ月 3.6%

3ヵ月 8.0%

6ヵ月 18.6%

1年 11.8%

3年 50.7%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年10月 10 円

2025年9月 10 円

2025年8月 10 円

2025年7月 10 円

2025年6月 10 円

設定来

203.8%

設定来累計

10,100 円

設定来=2011年10月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

通貨セレクトコース(年2回決算型)

運用実績

2025年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

29,961 円

※分配金控除後

純資産総額

15.1 億円

●信託設定日 2011年10月27日

●信託期間 2029年1月25日まで

●決算日 原則1月、7月の各25日

(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間 ファンド

1ヵ月 3.6%

3ヵ月 7.9%

6ヵ月 18.5%

1年 11.8%

3年 50.6%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月 10 円

2025年1月 10 円

2024年7月 10 円

2024年1月 10 円

2023年7月 10 円

設定来

204.9%

設定来累計

280 円

設定来=2011年10月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引について

為替予約取引とNDF取引

為替取引は、主に「為替予約取引」を用います。

しかし、中国元、ブラジルレアル、インドルピー、インドネシアルピアなど、一部の新興国通貨では内外の資金流出入を抑止する当局の規制などを背景とし、機動的に「為替予約取引」ができません。



そこで、**NDF取引**を活用します。

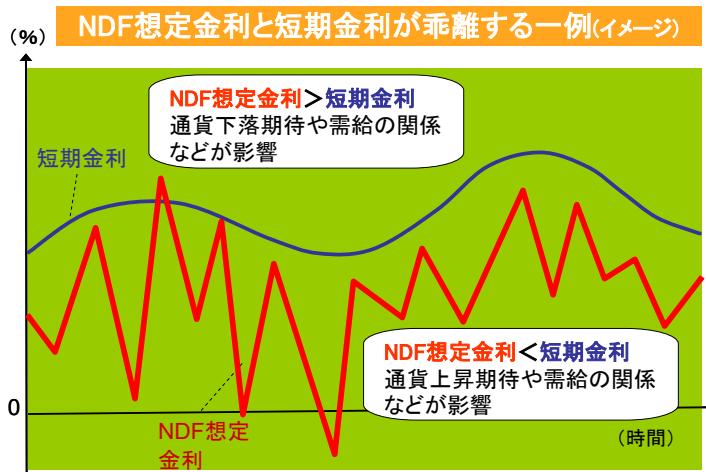
NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引とは

- ◆為替先渡取引の一種で、主に金融機関との相対で取引
- ◆当該通貨の受け渡しが発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済
- ◆NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、**為替市場、金利市場の影響**により、**NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)**が、取引時点における当該通貨の**短期金利水準**から、大きく乖離する場合があります。



◎NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)は、通貨に対する需給や通貨の上昇期待が反映され、マイナスになる程低くなる場合もあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少やコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

乖離の背景は、各種規制で金融市場の自由度が高くないことから、割高や割安を是正する市場のメカニズムが十分に機能しないことなどが挙げられます。



(注)上記は、イメージであり、すべての事象があてはまるとは限りません。

また、将来の水準を予測、または示唆するものではありません。

上記の要因以外でも、米ドルの短期金利が上昇した場合は、為替取引によるプレミアムが減少したり、コストが生じる可能性があります。

(出所)各種情報に基づき野村アセットマネジメント作成

(注)上記は、NDF取引や為替市場に関する説明の一部であり、NDF取引および為替市場についてすべてを網羅したものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンドの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2025年10月31日 現在

業種別配分	
業種	純資産比
石油・ガス	12.7%
建設	9.5%
放送	6.3%
金融	6.2%
電機	6.1%
その他の業種	53.6%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

格付別配分	
格付	純資産比
BBB以上	1.2%
BB	43.0%
B	47.5%
CCC以下	2.7%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

ポートフォリオ特性値	
平均格付	B
平均クーポン	6.0%
平均直利	5.9%
平均最終利回り	5.6%
平均デュレーション	2.9年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2025年10月31日 現在

銘柄	業種	純資産比
CLOUD SOFTWARE GRP INC	電機	0.6%
MOZART DEBT MERGER SUB	ヘルスケア	0.5%
TRANSDIGM INC 6.3750% 31/05/33 144A	航空・防衛関連	0.5%
1011778 BC / NEW RED FIN	食品サービス	0.4%
CARNIVAL CORP	レジャー	0.4%
CLD SFTWR GRP 8.2500% 30/06/32 144A	電機	0.4%
CAESARS ENTERTAIN INC	レジャー	0.4%
CCO HOLDINGS LL 4.5000% 01/05/32 WI	放送	0.4%
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	放送	0.4%
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	放送	0.4%
合計		4.2%

組入銘柄数 : 961 銘柄

当資料は、ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エーからのデータを使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

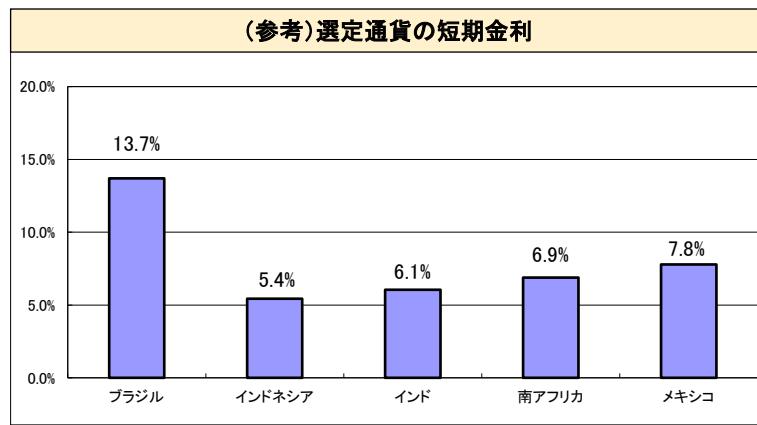


「通貨セレクトコース」が投資する外国投資信託
(ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(Currency Select Class))の通貨別配分

2025年10月31日 現在

通貨別配分	
選定通貨	配分比率
ブラジル・レアル	22.2%
インドネシア・ルピア	18.8%
インド・ルピー	18.6%
南アフリカ・ランド	20.9%
メキシコ・ペソ	19.4%

※選定通貨は、定期的に(原則、毎月)
見直しを行ないます。



・ブラジル: 1ヶ月NDFインプライド金利、インドネシア: 1ヶ月NDFインプライド金利、インド: 1ヶ月NDFインプライド金利、南アフリカ: ハネスブルグ・インターバンク・アゲーリー・レート1ヶ月、メキシコ: メキシコ銀行間金利28日

(参考)選定通貨の短期金利の 加重平均値	8.1%
-------------------------	------

・各選定通貨の短期金利を通貨別配分の各々の配分比率で加重平均した数値です。

・NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。

■選定通貨の入れ替えについて

2025年10月31日現在

選定通貨の変更は行なっておりません。基本配分比率については、ブラジル・レアルの基本配分比率を20%程度から25%程度へ引き上げ、それに伴いインドネシア・ルピアの基本配分比率を20%程度から15%程度へ引き下げました。

ブラジルについては、同国の財政を巡る懸念が高まっている点には注意が必要と考えているものの、インフレ警戒的な同国中央銀行により高金利政策が維持され、実質金利が他の新興国と比べて高水準であることが海外からの資金流入を促し、通貨の下支え要因となっていることを評価しています。また、足元で米国との関税交渉に進展が見られ、貿易面での不確実性が緩和しつつある点に期待しています。このような環境下において、ブラジル・レアルの基本配分比率を20%程度から25%程度に引き上げました。

メキシコについては、他の新興国と比較して、財政収支や対外収支が安定しており、金融・財政的に政策対応余地が残っている点を好感しています。一方で、政府による憲法改正に向けた動きや、経済的結びつきの強い米国による関税政策や景気の動向を注視しています。このような環境下において、メキシコ・ペソの基本配分比率を20%程度で維持しました。

南アフリカについては、市場重視の経済政策を掲げるDA(民主同盟)を含む連立政権による経済・財政政策の動向を注視しています。一方で、同国は金の輸出国であるため、高値圏で推移する金価格が交易条件を下支えする点を評価しています。また、同国が抱える慢性的な電力不足問題に改善がみられており、今後も安定的な電力供給が維持できるかどうかに注目しています。このような環境下において、南アフリカ・ランドの基本配分比率を20%程度で維持しました。

インドネシアについては、主要産品の資源輸出がけん引し経常収支は安定的に推移しています。また、インフレ圧力が抑制された状態が続いている。中央銀行は、10月の金融政策決定会合において、政策金利を市場予想に反し「据え置き」としたものの、9月までは3会合連続での引き下げを発表し、景気刺激を優先する姿勢が強まっています。また、反政府デモが続くなかで、9月には財政健全化を重視していた財務相の解任が発表されており、政治情勢や財政見通しについての懸念が残ります。こうした金融・財政両面の緩和が通貨の下押し要因となることを警戒し、インドネシア・ルピアの基本配分比率を20%程度から15%程度に引き下げました。

インドについては、長期的な経済発展を見込み、旺盛な投資資金流入が継続していることを好感しています。モディ政権のもと、教育水準の向上や製造業の育成、不良債権の解消といった長期的な課題に取り組むことに期待しています。また、足元で米国との関税交渉に進展が見られ、貿易面での不確実性が緩和しつつある点に注目しています。このような環境下において、インド・ルピーの基本配分比率を20%程度で維持しました。

この結果、選定通貨および基本配分比率を以下の通りとしました。

ブラジル・レアル 25%程度、メキシコ・ペソ 20%程度、南アフリカ・ランド 20%程度、インドネシア・ルピア 15%程度、インド・ルピー 20%程度

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書き)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

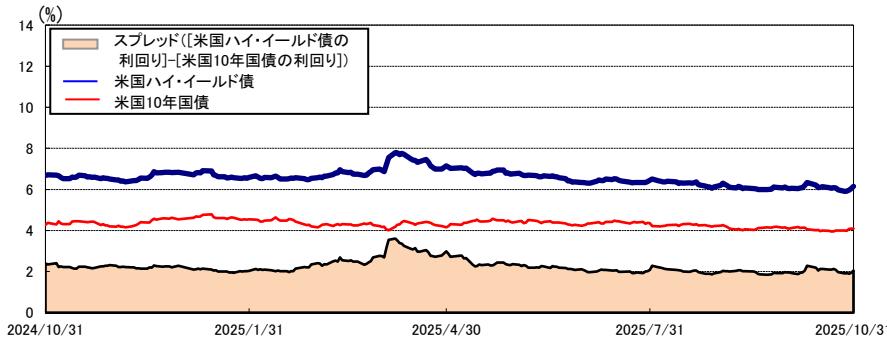
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



米国ハイ・イールド債と米国10年国債の利回りとスプレッドの推移(米ドル建て、課税前)

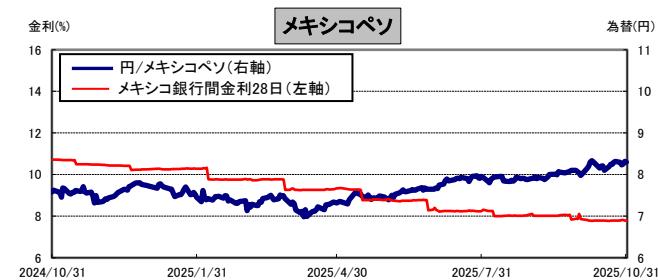
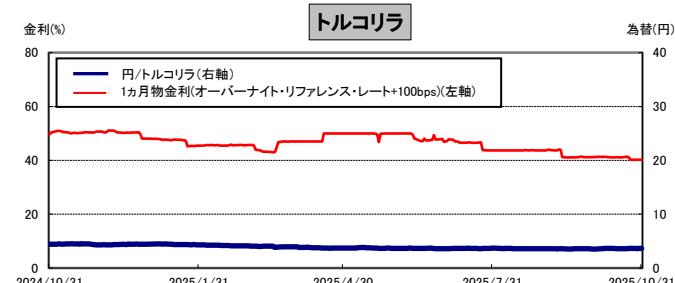
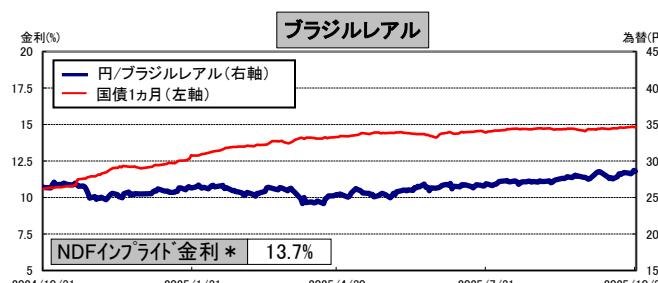
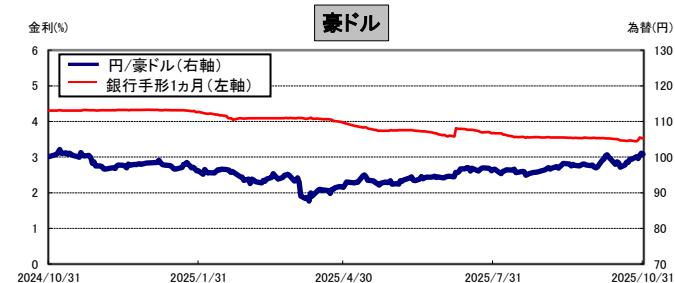
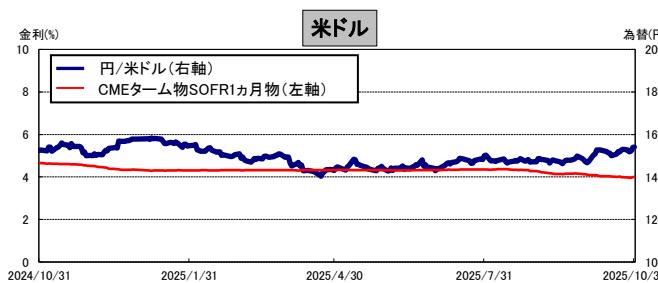
2025年10月31日 現在



各コース(通貨セレクトコースを除く)の対象通貨国の為替レートおよび短期金利(日次)

2025年10月31日 現在

— :為替レート:円/対象通貨で表示 — :対象通貨国の短期金利



* NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。

NDFについては8ページをご参考ください。

・出所:ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考へられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

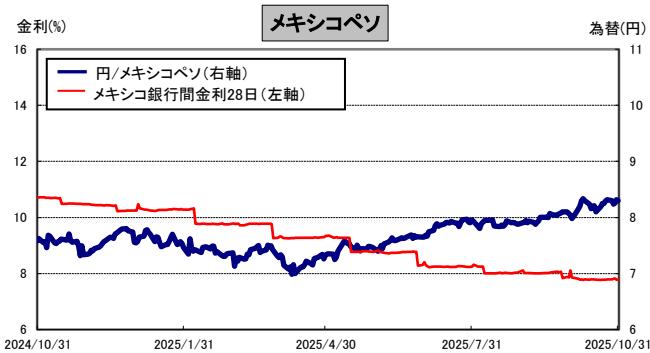
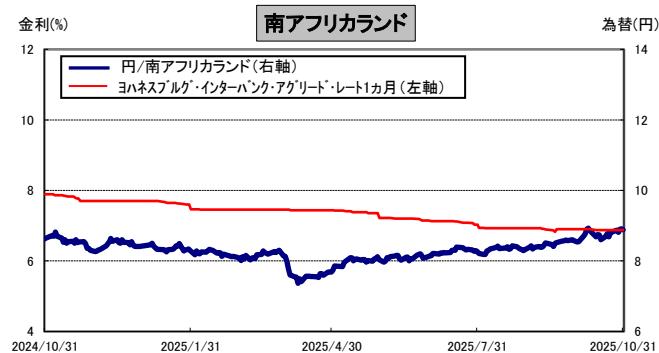
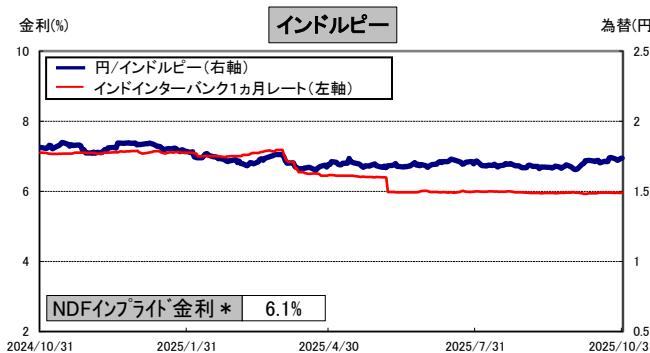
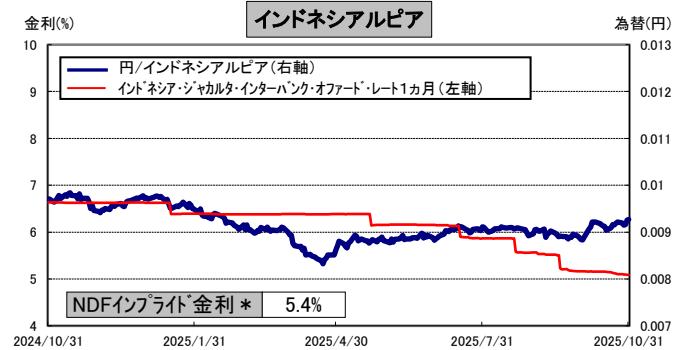
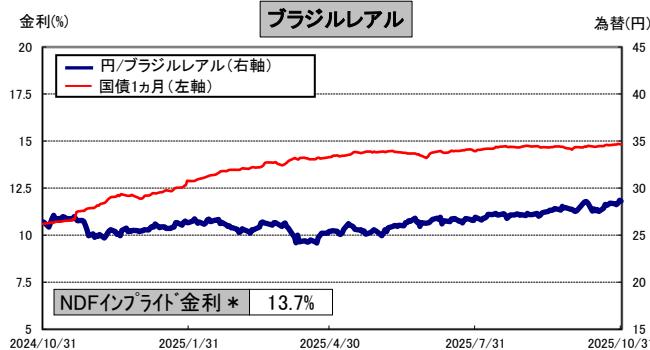
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



通貨セレクトコースの対象通貨国の為替レートおよび短期金利(日次)

2025年10月31日 現在

- : 為替レート:円/対象通貨で表示
— : 対象通貨国の短期金利



* NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。

NDFについては8ページをご参照ください。

・出所:ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成
・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は月間では上昇となりました。上旬は政府閉鎖に対する懸念もありましたが、大手半導体企業とAI関連企業によるAIインフラ構築に関する契約締結が好感されたことなどから上昇しました。中旬はトランプ大統領が中国に対して関税の引き上げや、大規模な輸出規制を発表したことなどにより米中関係悪化への懸念が高まり下落しました。下旬は米大手IT企業を中心とした堅調な決算発表や9月のCPI(消費者物価指数)の伸び率が市場予想を下回ったことを受け、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ期待が高まったことなどから上昇し、月間でも上昇しました。

○米国10年国債利回りは、上旬は横ばいで推移しましたが、中旬にかけて、米中関係の悪化懸念が再燃したことや、政府閉鎖長期化の影響への懸念、一部地銀に対する不正融資の疑いなどから投資家の間でリスク回避姿勢が強まり、利回りは低下(価格は上昇)しました。下旬は、FOMC(米連邦公開市場委員会)で市場予想通りの追加利下げと12月からのQT(量的引き締め)停止が決定されたものの、FRBのパウエル議長が市場の想定より12月の追加利下げに対して慎重な発言をしたため、今後の追加利下げ観測が後退したことなどで利回りは上昇(価格は下落)しました。なお、月間で利回りは低下しました。

○米国ハイ・イールド債券市場は、前半、トランプ大統領が中国に対して追加関税を検討しているとの報道を受け、米中貿易摩擦への懸念が高まったことからセンチメント(市場心理)が悪化し、スプレッド(利回り格差)が拡大したことなどを背景に下落しました。後半は、9月の米CPIが市場予想を下回ったことや、米中の貿易合意に向けた進展が報じられたことなどが好感され、上昇基調で推移しました。なお、月間では小幅に上昇となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○格付別配分等のポートフォリオ特性を概ね維持しました。業種別配分は、石油・ガス、建設などを上位としました。また、格付別配分は、相対的にB格の比率を高めとされています。

○相対的に割高であると判断した通信関連の銘柄売却を進めました。

○相対的に割安であると判断した公益関連の銘柄購入を進めました。

○通貨セレクトコースについては、投資通貨は対円で上昇しました。インドネシアでは、同国中央銀行が10月の金融政策決定会合にて、市場が4会合連続での政策金利引き下げを予想するなか、金利の据え置きを発表しました。中央銀行総裁は利下げの余地が残っているとしつつも、金融政策の波及効果を見極めることや通貨の安定性維持に重点を置くと言及しました。このような環境下において、インドネシアルピアは対米ドル、対円で上昇しました。

今後の運用方針 (2025年10月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○米国ハイ・イールド債券市場は、スプレッドは拡大しましたが、発行体からのインカムゲイン(利子収入)を獲得したことなどを背景に、小幅に上昇しました。発行体のファンダメンタルズ(基礎的条件)や業績が堅調であることに加え、AIへの旺盛な投資、規制緩和やFRBによる追加の利下げ期待などが今後の市場の下支えになると考えています。一方で、関税政策の不透明感の高まりや米労働市場の軟化などが懸念されています。引き続き、FRBによる金融政策やトランプ政権の動向、経済指標の結果などを注視しつつ、銘柄を選定して運用を行ないます。

○引き続き企業業績の先行きや主要な経済指標などを注視しながら投資を行ないます。

*当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見本)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 「野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」は、14本のファンド(「毎月分配型」と「年2回決算型」を有する、為替取引手法の異なる7つのコース(円コース、米ドルコース、豪ドルコース、ブラジルレアルコース、トルコリラコース、通貨セレクトコース、メキシコペソコース))から構成されています。
- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。
- 米ドル建ての高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を実質的な主要投資対象※とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 円建ての外国投資信託「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。
・「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」には、為替取引手法の異なる7つのクラスがあります。

コース名	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法
円コース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産を、原則として対円で為替ヘッジを行ないます。
米ドルコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として対円で為替ヘッジを行ないません。
豪ドルコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、豪ドルを買う為替取引を行ないます。
ブラジルレアルコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、ブラジルレアルを買う為替取引を行ないます。
トルコリラコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、トルコリラを買う為替取引を行ないます。
通貨セレクトコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、選定通貨※(米ドルを除く)を買う為替取引を行ないます。
メキシコペソコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、メキシコペソを買う為替取引を行ないます。

※選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の副投資顧問会社が選定した通貨を指します。

詳細は、交付目論見書の「各コースが投資対象とする外国投資信託の概要」の投資方針をご覧ください。

- 通常の状況においては、「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状況においては、「ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

- 各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- 「野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

●分配の方針

◆毎月分配型

原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行ないます。

ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※コースによっては、投資信託約款上「原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

◆年2回決算型

原則、毎年1月および7月の25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲で、原則として利子・配当等収益等および基準価額水準等を勘案して委託会社が決定するものとします。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込みメモ】

●信託期間

2029年1月25日まで

円コース、米ドルコース、豪ドルコース、 ブラジルレアルコース、トルコリラコース	2009年1月28日設定
通貨セレクトコース	2011年10月27日設定
メキシコペソコース	2014年4月22日設定

**●決算日および
収益分配**

【毎月分配型】年12回の決算時(原則、毎月25日)。

休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。

【年2回決算型】年2回の決算時(原則、1月および7月の25日)。

休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。

●ご購入価額

ご購入申込日の翌々営業日の基準価額

●ご購入単位

1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)

または1万円以上1円単位

●ご換金価額

※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。

ご換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を

差し引いた価額

●スイッチング

「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間で

スイッチングが可能です。

※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行なわない

場合があります。

●お申込不可日

販売会社の営業日であっても、申込日当日あるいは

申込日の翌営業日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合

または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、

スイッチングの各お申込みができません。

・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行

・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルグの銀行

●課税関係

個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時

(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税され

ます。ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。

なお、税法が改正された場合などには、内容が変更にな

る場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料 (信託報酬)	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.968%(税抜年0.88%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 ・各コース(通貨セレクトコースを除く) : 年1.668%程度(税込) ・「通貨セレクトコース」 : 年1.818%程度 ^(注) (税込) (注)純資産総額によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。 *ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用 ・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。

・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間>営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

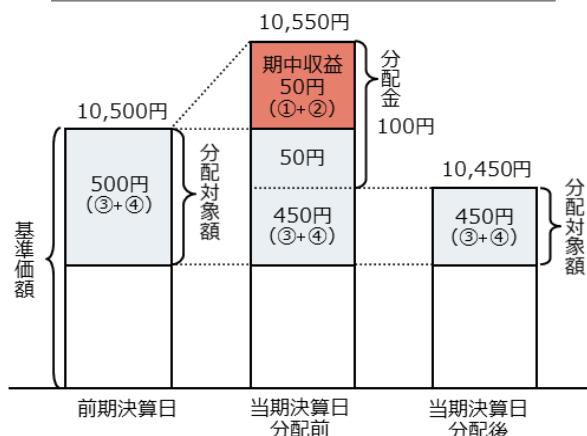


- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。
- 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

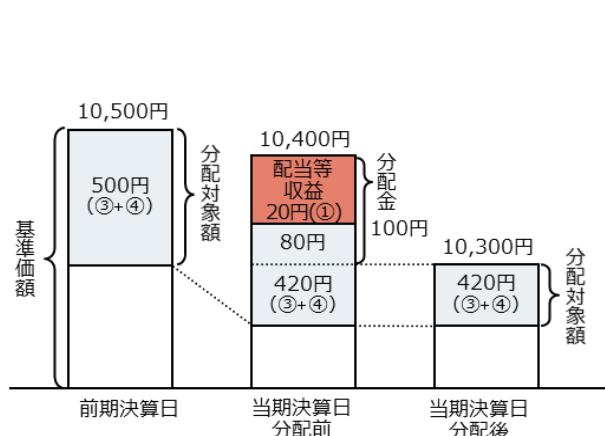
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合



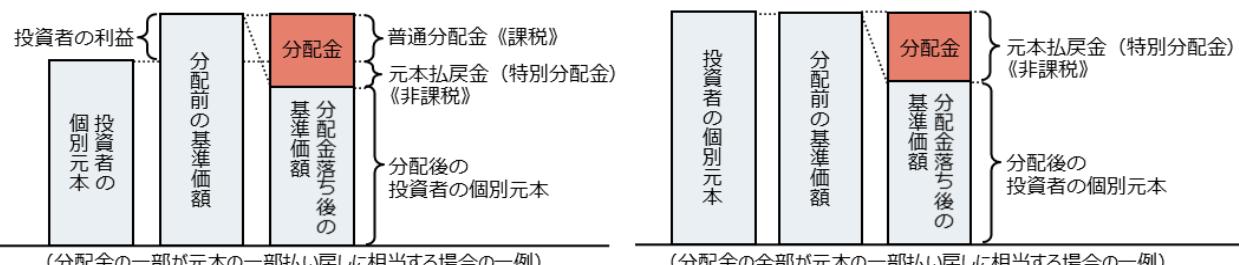
前期決算から基準価額が下落した場合



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目録見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金 (特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金（特別分配金）となります。

- 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。